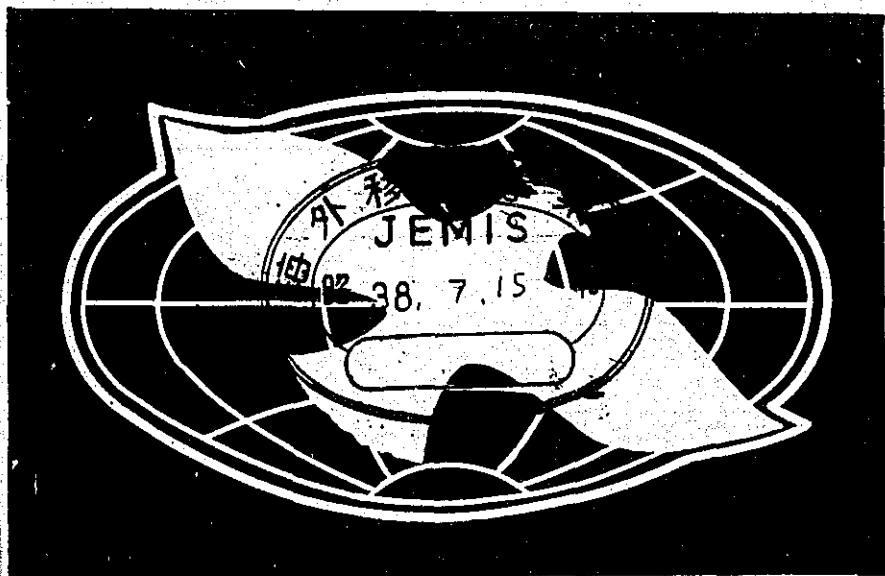


B-1

本短波放送

毎週水曜・金曜後8時—8時15分

海外移住講座



提供 財団法人 日本海外協会連合会

RY

月/日	曜	サブタイトル	出演者	頁
1/2	水	講座のはじめに		
4	金	海外移住の理念	深沢正広 (財・日本海外協会連合会) 常務理事	3
9	水	日本人の海外移住史・戦前	松本 博 (日本ラテンアメリカ医学) 協議会事務局長	4
11	金	日本人の海外移住史・戦後 その1	"	"
16	水	" その2	"	5
18	金	欧州移住史 その1 世界史の流れ	伴正一 (財・日本海外協会連合会) 総務部総務課長	6
23	水	" その2 欧州の新機運	"	7
25	金	海外日系人の評価	"	8
30	水	ブラジルに生きる32年	細江静男 (日本移民援護協会理事・) 日本海外協会連合会嘱託	9
2/1	金	ヨーロッパ人の海外移住 (その1 日本との相違)	伴正一	12
6	水	" (その2 移住に対する考え方)	"	13
8	金	我が国の移住希望者	深沢正広	14
13	水	日本人を求める国々	伴正一	19
15	金	海外移住の冒険と危険 その1	若槻泰雄 (財日本海外協会連合会業) 務部第一課長	22
20	水	" その2	"	"
22	金	" その3	"	23
27	水	質問箱		
3/1	金	海外移住・不成功と脱落	若槻泰雄	26
6	水	移住者と国の立場	"	27
8	金	移住は国際的	"	28
13	水	海外移住・同化対策	"	29
15	金	移住政策の地位	深沢正広	30
20	水	移住先をどこにする	若槻泰雄	31
22	金	海外移住の機構について	深沢正広	32
27	水	海外移住の制度について	"	33
29	金	質問箱		

海外移住講座

目 次

海外移住の理念	深 沢 正 広	3
海外移住史	松 本 博	4
欧州移住史	伴 正 一	6
海外日系人の評価	〃	8
ブラジルに生きる32年 (細江ドクター) …… 9		
歌州移住の現状	伴 正 一	12
我が国の移住希望者	深 沢 正 広	14
日本人の移住先	伴 正 一	19
海外移住に内在する要素	若 槻 泰 雄	22
移住者と読書 …… 24		
海外移住・不成功と脱落	若 槻 泰 雄	26
移住者に対する姿勢	〃	27
国際的観点に立った移住	〃	28
外国市民移住後に備えての布石	〃	29
移住政策の占める地位	深 沢 正 広	30
移住先をどこにするか	若 槻 泰 雄	31
海外移住の機構	深 沢 正 広	32
海外移住の制度	〃	33
海外移住研修所・農林省農業研修室・募集中の移住地11		
海外移住希望者の分布(抜萃)14	南米主要移住国要覧20	
海外移住審議会委員名簿35	国別送出国数36	地方海外協会住所一覧表39
その他,		

付・海外移住12月15日特集号



JICA LIBRARY



1023809[5]

国際協力事業団	
受入 月日 昭4. 8. 16	000
登録No. 09503	23.4
	EA

・昭和34年から始まった海外移住の時間もようやく諳辞や
ら激励のお言葉をいただけるようになりました。その間、
日本短波放送・ラジオ東京・文化放送・ニッポン放送と各
局のご協力を得てまいりましたが、この度1月からは、日
本短波から本講座を出せることとなりました。

講座の内容については、いままであまり重視せられなか
った海外移住の基礎理論的な面に焦点を絞り勉強してまい
ります。

今回の担当各講師は、海外移住実務機関々係者となっ
ておりますが、広範多岐に亘る海外移住問題の中の根本的諸
問題の提起と実戦的理論の展開として、移住関係者はもち
ろん、一般の方々にもお聞きいただきたいと存じます。

関係者一同ベストをつくして、企画に、放送に、テキス
ト編集にあたりましたが、なお不備の点の多いことを恐れ
ております。

質問、希望、意見等を東京芝居区日本海外協会連合会
放送係へお寄せねがいます。みなさまのご協力によって、
よりよい講座にいたしたいと念願しております。

移住の理念



深 沢 正 広

従来海外移住の理念について“これがそうだ”と明確に打ちだされたものは無かったが、政府の諮問にこたえた海外移住審議会は、その答申の冒頭において、次のように明記した。

海外移住政策の基礎となるべき理念は、日本国民に、日本とは事情を異にする海外における創造的活動の場を与え、これを通じて、直接、間接に国民の具有する潜在的能力をフロンティアにおいて開発し、その結果相手国への開発協力と、世界の福祉に対する貢献となつて、日本国及び日本人の国際的声譽を高めることにならなければならない。なお移住は従来のように単なる労働力の移動とみられるべきではなく、開発能力の現地移動とみるべきだ。」というのである。

貧困からの脱却は、個人の強い希求であると共に、社会の健全性にとっても欠くことのできない重要な要素であ

るが、さればといって富の前進のみで健全な社会の理想像が成りたつものでもないのである。富の前進に加えてその1人々々が自らの個性と能力を開発し、これを十分に生かしてゆくことのできる状態、いうなれば「おのおのその志を遂げる」状態の具現が必要だということである。

海外に移住する者が国民の中の極く一部の人たちにすぎなくても、その人たちが個性と能力を生かすに相応しい創造的活動の場を求め得る……ということが、日本社会の精神的健全性の増進に極めて高い価値を有している点を重視しなければならない。新しい移住理念の発想は、そのようなところに根ざしているのである。

〈日本海外協会連合会常務理事〉

海外移住史——



松本 博

戦前の海外移住

組織的な海外移民（移住というより移民の言葉が適当）がはじめて行われたのは、明治18年のハワイ出稼移民で、その後、豪州、ニューカレドニア、フィジー、米、カナダ、ペルー、フィリピン、ブラジルその他太平洋沿岸10数カ国に日本人移民の歩がのびてゆく。

日清戦争（明治27、8年）頃までは、主として日本と移住先の両国政府が仲に入って行われるいわゆる保護、監督型の短期官約移民といってよく、その後、政府に代って移民会社の乱立時代に入ってゆくが、甘言につられて移住する負しい人たちのなかには、移住先で契約違反やおもわくはずれの悲惨な運命にほんろうされる事件が相ついで

起る。

現在、海外移住の8割余を占めるブルジルへの第1回移住は明治41年にはじまるが、一方、一時は大量の移民を許した米、国、ハワイに次第に排日的空気が強くなり、ついに、日本人への門戸をかたく閉す時期に直面する。しかし、その入国禁止令が幸いしてフィリピンへの入国が自由となり、さらに、日本の武力進出によって、満州大陸への移住（軍都と國策会社関係の人たちが大部分だが）が盛んとなってくる。

その後、満州事変、上海事変、日華事変、国際連盟脱退と日本の武力侵略は止まるところを知らず、反面、各国の対日感情は日に日に悪化、やがて昭和16年、日本人の海外移住の自由は大陸をのぞき全面的に閉鎖される運命となる。

戦後の海外移住（その1）

世界を相手の無暴な戦争によって中断された日本人の海外移住は敗戦後、十二分にその罪のつくないをさせられた。

昭和27年の暮、わずか54人のアマゾン移住が戦後はじめて許されるまでの7年間、海外移住の再開をめざす移住関係者の苦勞は筆舌につくしがたいものがあつた。

昭和22年10月、占領軍に気がねしながらはじめて設立しようとした海外移住協会も発起人代表賀川豊彦氏が軍から代表を辭退するよう勸告をうけたたり、せつかく出来た協会も資金難や、政、官、財界の敗戦による自主性そう失で活動も意のごとくならぬ実情、その後、海外渡航技術者連盟の結成、海外移住中央協会の設立、国会での人口問題に関する決議、海外移住促進議員連盟の結成などと既成事実を一つ一つ積みあげて海外移住再開へのけわしい道をたどつたのである。

一方、戦前の実績を買われて特にブラジル政府に招かれて渡伯した上塚司氏と在伯の松原安太郎氏はブラジルと直接交渉して昭和27年6月、前者はアマゾン移民として4,000家族、後者は中伯移民として5,000家族の日本人移住のワクをとりつけ、日本政府ならびに国内の移住関係者に移住再開の一大光明をもたらし、移住再開の気運は一段と高まりました。

戦後の海外移住（その2）

戦後の海外移住の歴史は一面、外務、農林両省の主管争いの歴史でもあつた。主務官庁（移住局）の恣い合い、移住理念に対する意見の対立からはじまり、海外移住審議会の席上にまでこの争いはもち込まれて果てしない。

しかし、この間に、海外協会連合会、海外移住振興株式会社、海外移住審議会、外務省移住局などの設立、設置が着々すすみ、一方、ポルヴィア、パラグワイ、ブラジル、アルゼンチンとそれぞれ移住協定が結ばれて、戦後の移住はぜん次その内容、機構をととのえてきた。

しかし、ドミニカ問題を契機として戦後移住のウイークポイントが白日のもとにさらされたことによって、かえって多年懸案の移住関係法の制定も促進されて近く実現をみるものと思われ、それに伴う移住機構の再編成によって日本の海外移住は大きな新展開をしようとしている。

④ 参考資料は外務省、旧拓務省、毎日新聞社などの保管文献による。

〈日本ラテン・アメリカ医学協議会事務局長〉 —1.11(金)16(水)放送—

欧州移住史

伴

正 一



人は、東はトルコ族の

猛襲に脅え、西は、ピレネー山脈の線を辛うじて持ちこたえていた小集団に過ぎなかったことを思えば、何という大きな変化であろう。

1. 世界史の流れ

最近、アジア、アフリカ時代という言葉が用いられ始めている。しかし、アジアとアフリカを除くすべての地球上の地において、ヨーロッパの言葉が国語となっていないところはない。北アメリカ、南アメリカ、大洋洲の三大陸はヨーロッパの外にあってしかも完全にヨーロッパ人の地であり、この姿が変更することは今後もないであろう。

西洋史は、近世に入る迄は名実ともにヨーロッパ人のヨーロッパにおける歴史であるが、近世以降になると宛も世界史のような様相を呈する。ヨーロッパ人の活躍舞台が六大陸、七つの海に展開されるからである。これから後も、西洋史は、ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカ、大洋洲の4大陸の歴史を綴って行くであろう。

今から、5、6百年前、ヨーロッパ

2. 歐洲の歴史と新機運

— その 1 —

漢に追われた匈奴が西進して歐洲に侵入したことは、いわゆる民族大移動の端緒を開き、ローマ帝国(西)はその渦巻の中に滅亡した。歐洲大陸における盛衰興亡の歴史には、目の色や髪の色違った色々の民族が登場し、闘争を通じ、又、共存を通じての相互接触が重ねられる。日本人の知らない民族体験である。

— その 2 —

ルネッサンス(文芸復興)以降におけるヨーロッパ人の覚醒は、世界史の

文化果つる地にヨーロッパ人が据えた
礎の上に建立されているのである。



サンパウロの日本人街

偉観であり、彼等の発展は歐洲の内外
に向って爆発的であった。

中でもその海外に向っての発展と雄
飛は、人類史上に類例を見ない雄大な
ものであって、帝王の野望として片づ
けたり、中国の西域經營のような国防
的性質のものとして把えることのでき
ないものであった。

万里の海を越え、見たこともない異
民族の住む地、いわば文化果つる地に
挑んだ冒険敢為の氣象は、民族の逞し
いエネルギーの表現という他はない。

今日のアメリカ合衆国は、そういう

3. ヨーロッパ人の

海外発展と移住

ヨーロッパ人の海外発展はごく初期
には征服の色彩が強かったが、間もな
く民衆の移住が始った。

この流れは、最初の中は冒険敢為の
氣象なくして形成され得ない性質のも
のであったが、現地における新社会の
建設が緒に就くに従って、現地からの
吸引力が強まり、魅力もできて来て、
移住者の数は加速度的に増加し、今で
は經濟の法則に従って気軽に移住がで
きるようになった。

その範疇から取り残され勝ちなのは
ラテン・アメリカだけだといっても差
支えない。

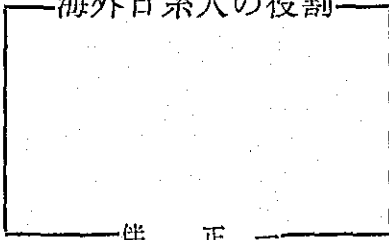
現在ヨーロッパから海外への移住は
大部分が、そういう經濟的動機に基く
自然の流れになっているのである。

〈日本海外協会連台会総務部総務課長〉

☆

☆

海外日系人の役割



伴 正

1. 海外日系人の国際的役割

移住者は数年の中に受入国の市民となるであろう。

その間に生れ出る子供たちはそれ以前に、生れた時からブラジル人であり、アルゼンチン人である。

海外移住はこのようにして海外日系人を一人一人殖やして行くことに外ならない。

しかし、これらの人々は受入国の市民となっても2代や3代で日本人の血を失うものではない。

同化融合の速かなることが望まれたつても、同じ日本人であるという親近感、否み難い自然の情である。

受入国民衆からみた場合も、彼等が、同胞である日系市民を通して日本という国を理解するという事は自然のことである。

海外日系人が、日本を繞る国際政治の上に果し得る役割は、測り知れない深さを持っているということに注目を要する。

2. 海外日系人の存在が

日本国民に与える影響

日本人の血縁関係が新大陸、地球の裏に伸びるということは、日本国民の気宇を大きくし、視野を広めるであろう。

それは海外に志を抱くということ、空想でなくして現実的なものにする。

それはこの狭い国土の中で小成に安んじ勝ちな島国的な気持の中へ、世界に生きようとする進取の気象を注入する。

夢がないといわれている青少年に、海外日系人は色々のイメージを与え、想いを海の外に馳せさせる。

このことは、我が国社会の健全性にとって、国の将来にとって重要な貢献である。

ブラジルに生きる32年

細江ドクター

ブラジルに渡って32年、その間、終始一貫移住者の医療に尽し、移住者の父として仰がれている海協連囑託医、細江静男ドクターは、日本医師会初めての「最高功労章」受章のため10月25日、32年ぶりで仮国、ついで日本政府から勲三等瑞宝章を贈られた。

ドクターは岐阜県下呂の出身、昭和5年慶応大学医学部卒業、恩師宮島幹之助教授から「医者がいなくて困っているブラジルに行かないか」とすすめられて静子夫人とともに渡伯。当時アマゾンにはマラリヤと黄熱病の巣で世界一大きな無医村であった。そのなかに飛び込んだ細江医師はブラジル拓植組

合衛生技師の肩書で毎日、奥地の診療に回った。奥さんは看護婦代りに夫に従った。

細江医師の診療はサンパウロ州からパラナ州、ミナスジェライス州、マトーグロッソ州を始めブラジル全土に及んだ。内科専門であるが、助産婦も獣医も、身上相談までやり、奥地の巡回診療で不眠不休の日が続いた。

昭和10年同仁会衛生技師となり奥地診療をつづけ、日本病院付属カンボス・ド・ジヨルドン結核療養所の建設に当たった。ブラジル開業医の資格をとるためサンパウロ大学に入学し1940年卒業した。

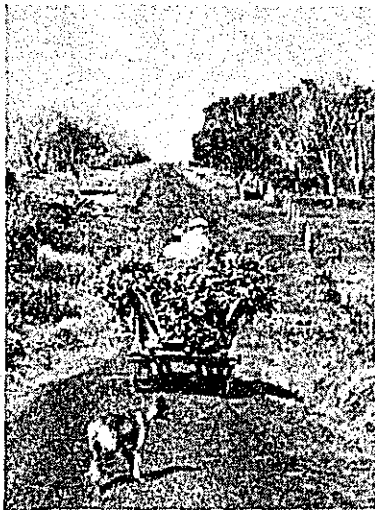
ドクターは1年間200日余を奥地診療に当り、今迄診療した患者は日系、現地をとわず100,000人、盲腸手術は1,500人に達し、移住者の父と仰がれている。

ドクターは熱心なクリスチャンで心から移住者の幸福を念じてられる心の救い主でもある。

移民援護協会はドクターの発意で設立され、育ての親として移住者のため日夜奔走されている。 —1.30(水)放送—



羽田に着いた細江医師



フラムからアルトパラナへの道
(バラグアイ)

海外移住研修所

海外移住研修所は昭和35年赤城山麓、群馬県宮城村に設立。海外移住者の中堅となる人材養成を目的とし高校卒業以上の学力を有し、満18才以上28才未満の青年を全国公募。地協の推せん者の中から選考、定員30名、研修期間1年、語学、現地事情、実習の基礎研修を行い南米各国に移住者としてあっせんする。第4期生公募中。入所中食費として月額2,000円程度、本人負担。希望者は地方海外協会へ。

茨城県東茨城郡内原村鯉淵。移住者の訓練施設として、昭和35年設立。

選考に合格した移住者は海協連の指示により10から30日間入所し、必要な知識、技術を習得する。

敷地25ha、鉄筋3階建、全寮制度。

移住者の負担は主食費として1日60円。

往復旅費その他全額海協連より支給される。

農林省農業研修室

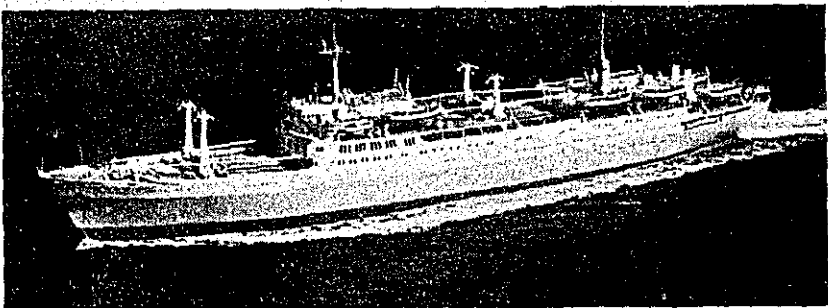


アンデス移住地 (アルゼンチン)

募集中の移住地

37年12月20日現在

〈国別〉	〈移住地〉	〈形態〉	〈募集数〉	〈携行資金〉	〈締切日〉	〈送出口〉
ブラジル	イツベラ	自営	50世帯	23万円以上	常時	2月船以降
	フンシャル	〃	19	10万5千円以上	〃	2月船以降
	レシーフェ	分益	6	—	—	2月船以降
	ジャカレー	自営	60(親18)	10万5千円以上	常時	〃
	桜植民地	〃	40	26万4千円以上	—	1月末船以降
	南伯 (コーヒー雑作)	雇用	300世帯 青年110名	2万円以上	常時	〃
	リオ・グランデ ・ド・スール	分益	120世帯 青年30名	5万円以上	常時	1月船以降
	グッタバラ	自営	特定県232世帯	17万5千円以上	〃	3月船以降
	コチア産組	雇用	单身青年, 若夫 婦, 家族300名	—	〃	〃
ボリビア	サン・ファン	自営	40世帯	30万円以上	—	2月末船以降
アルゼ ンチン	ガルアペー	〃	30世帯	12万5千円以上	常時	2月船以降
パラガイ	アルト・バラナ	〃	300世帯	22万円以上	〃	常時



日本産業巡航見本市協会の巡航見本市船さくら丸(12,628トン)は、4月から移住船として南米航路に就航することとなった。移住者船席800名。

歐洲移住の現状

正 一

1. 歐洲の海外移住の性質

歐洲からの海外移住と日本の海外移住の人数の対比が、よく引き合いに出されるけれども、人数だけで比較することは、日本の海外移住を考える上で危険だといえる。先づ質的相違を理解することが必要であろう。

第1に、歐洲諸国の人々は、アメリカでも、カナダでも、オーストラリアでも大体は自由に行ける。そして、これらの国々は、元來歐洲の国の分家であり、そこには何百万何千万という同系の人間がいるのである。欧州人の血縁関係は世界中に蜘蛛の巣のように延びている。行く方も行き易いし、迎える方も迎え易いのである。

第2に、歐洲の人々には、近世以降世界に生きて来たという民族体験があり、気軽に出て行く習性ができ上っている。

第3に、歐洲諸国民相互は、ローマ帝国の昔から色々の形で民族的接触を重ねており、彼等同志の異質感は比較的稀薄であるとともに、総じて國際的練成を經ている。

数字の比較は、こういうことを背景にして行われなければならないのである。

2. 歐洲における海外移住の考え方

歐洲における海外移住の大宗は自由移住であり、いわゆる補助移民は数の上で遙かに自由移住者を下廻る。その補助移民も近年歐洲の經濟發展とともに逐年その数を減少しつつあり、國家補助不要論も出て来ている。(因みに、補助制度は第2次大戦以前にはあまりなくて、殆んどが自由移住であった。)

そういう中で、國が海外移住者の援助を續けているのには、大体2つの理

由がある。その1つは、「国民には世界中のどこにでも生活の本拠を選ぶ自由があり、その自由を法文に謳うだけでなく、或る程度経済的に裏付けることが国の義務である。」という考え方であり、その2は「世界（自由世界）におけるマンパワーの適正配置ということは、関係国共通の課題であり、国際社会の一員としてこれに協力する義務がある。後進国殊にラテン・アメリカに対するこの種の協力のために移住者に対する援助は不可欠である。」という考え方である。欧州移住政府間委員会（I C E M）は、こういう考え方を背景に新しい海外移住の方向を後進国援助に指向しているのである。

I. C. E. M.

INTERGOVERNMENTAL COMMITTEE FOR EUROPEAN MIGRATION（ヨーロッパ移住政府間委員会）の略。自由主義陣営を中心とした欧州移民の中央機関で、1951年設立。

本部はジュネーブにある。加盟国は29ヶ国。

日本は加盟国ではないが、1961年度よりオブザーバとして傍聴出席を認められている。

3. 欧州における移住問題の取り上げ方

最近におけるEECの方向からも察知されるように、欧州における問題の取り上げ方は、ドイツ的とかフランス的ということを超えて、汎ヨーロッパ的であって、海外移住の場合もこの例に漏れない。欧州の海外移住は、ヨーロッパ全体と、アメリカと、受入国をもつて構成される前記I C E Mの機構の中で処理せられており、今後多数国間の共同プロジェクト化の傾向は益々強まるであろう。

日本のみ独りトボトボと行く姿は、もう時代遅れであるといわなければならない。

★ ★ ★

我が国の移住希望者

— 深 沢 正 広 —

総理府は昭和36年2月、全国240都市、291町村、682の地点で、満20才以上の日本人男女20,000人を対象に海外移住に関する世論調査を行った。回収数17,103名であったが、そのうち移住希望（南米を対象）を有する者は1.4%（240名）。移住したいと思ったことのある者は11.8%（3,000名）。思ったことのない者68.8%という結果であった。この調査で明らかのように、日本国民の中には移住に対する関心が非常に高いことを示している。

また農業者よりも、非農業者の中に希望者の多かった点は注目に値する。希望者の教育程度をみると中学校卒程度より高校卒程度の方が多く希望し、更に大学卒は一段と高い率で希望している点は興味深い。

地域別では農村より大都市の方に希望者が多かったことも月並な予想とはおよそ反対の結果となって現れた。

このことは経済成長の恩恵に浴しやすい者の方が、海外のことを知る機会に恵まれており、したがって海外に対する精神的距離が短縮されていることを物語っている。

将来移住したい者、または移住したいと思ったことのある者のうち、生活が苦しいから海外にでて働きたい、と回答した者は28%。海外で大いに働きたいからと回答した者は46%を占めている。

☆

この事実は、むかしのように日本を食いつめたから外国にでるというケースが少なくなり、海外に新しい活躍の場を求めて進出するという明かるといえる。建設的な姿に変わりつつあることを示しているといえよう。

「海外移住希望者の分布と海外移住を促す要因」

(外務省調査月報) 抜萃
(Vol.11 No.11 1961/11)

上記月報は、伴正一氏(当時移住局勤務)が、36年1月17日から2月4日にわたって実施された、総理府の「海外移住希望者の数と、国民の海外移住に関する関心」の調査結果を分析したものの一部である。

<調査対象>

- (1) 母集団……満20才以上の日本人男女
- (2) 対象者数……2万人
- (3) 抽出方法……ランダム・サンプリング(層化副次無作為抽出法)
- (4) 調査地点……全国240都市, 291町村における682地点

<回収結果>

- (1) 回収数……17,103
- (2) 欠票数……2,897
- (3) 回収率……85.5%

第1章 海外移住希望者の数と分布

第 I 表

	百分比率	実数
将来移住したい	1.4	245
移住したいと思ったことはある	11.8	2,023
思ったこともない	68.8	11,775
小計	82.0	14,043

海外移住希望者の職業別分布

第 2 表

特 性		回 答	将来移住 したい	移住したい と思つたこ とはある	思つたこ ともない	計 (実数)	
本 人 職 業 (全対象者)	自 営 者	農 林 漁 業	1%	12%	70%	83%	(2,706)
		工 鉱 商・サービス業	2	15	71	88	(1,894)
		そ の 他	5	10	77	92	(1,171)
	被 傭 者	管 理 職	1	18	78	97	(1,146)
		専 門 技 術 職	4	21	68	93	(1,342)
		事 務 職	2	17	75	94	(1,386)
	家 庭 従 事 者	農 林 漁 業	3	17	67	87	(2,121)
		工 鉱 商・サービス業	0	9	68	77	(2,184)
		そ の 他	2	11	71	84	(1,399)
	無 職 平	無職の主婦・その他	1	7	67	75	(5,463)
失 業 者		2	18	51	71	(1,168)	
学 生		8	26	59	93	(1,121)	
		均	1.4%	11.8%	68.8%	82%	(14,043)

第 3 表

特 性		回 答	将来移住 したい	移住したい と思つたこ とはある	思つたこ ともない	計 (実数)	
学 歴 別	旧高・専大・新大卒		4%	21%	71%	96%	(903)
	旧 中・新高卒		2	15	75	92	(4,426)
	高 小・新中卒		1	11	71	83	(8,013)
	小 卒		1	8	58	67	(3,471)
	未 就 学		1	4	32	37	(1,226)
	平 均		1.4%	11.8%	68.8%	82%	(14,043)

第 4 表

特 性		回 答	将来移住 したい	移住したい と思ったこ とはある	思ったこ ともない	計 (実 数)
市 郡 別	6 大 都 市		3%	13%	71%	87% (2,628)
	中 都 市		2	12	68	82 (3,290)
	郡 小 都 市		1	12	69	82 (3,660)
	郡 部		1	11	68	80 (7,525)
	平 均		1.4%	11.8%	68.8%	82%(14,043)

(註) 設問「あなたは、現在海外へ移住している人達は国内では暮らしが立たないから行く人が多いと思いますか、それとも、暮らしが立たないわけではないが、海外で大いに働きたいという人が多いと思いますか」

	比率(%)	実 数
暮らしが立たないから	27	3,751
海外で大いに働きたいから	35	4,887
どちらともいえない	38	5,405
	100	14,043

第 5 表

特 性		回 答	将来移住 したい	移住したい と思ったこ とはある	思ったこ ともない	計 (実 数)
性 年 別	男	20 代	4%	22%	65%	91% (1,727)
		30 代	2	18	73	93 (1,882)
		40 代	2	18	71	91 (1,507)
		50 代	1	15	73	89 (1,387)
		60 歳 以上	0	10	65	75 (1,277)
女	20 代	2	8	74	84 (2,325)	
	35 代	1	9	71	81 (2,574)	
	40 代	1	7	70	78 (2,031)	
	50 代	0	7	62	69 (1,322)	
	60 歳 以上	0	4	52	56 (1,071)	
平 均		1.4%	11.8%	68.8%	82%(14,043)	

第2章 海外移住の要因

1・精神的距離の遠近

第6表 外地経験の有無

	東日本(38)	西日本(33)
外地経験のないもの	20	15
外地経験のあるもの	18	18
出征によるもの	7	9
移住によるもの	11	9
中国	3	2
満州	2	4
朝鮮	—	1
樺太	4	—
台湾	1	1
南洋	—	1
アメリカ	1	—

(注) 移住地は最終の移住地

第14表

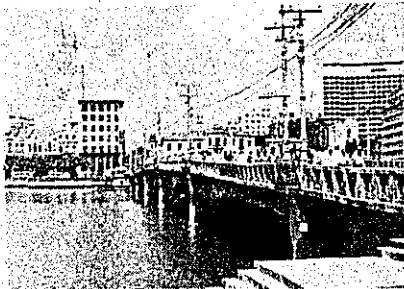
回答者の 移住希望	移住観			計 (実数)
	暮らしが立た ないから行く 人が多い	海外で大いに 働きたいとい う人が多い	どちらともい えない (わからない)	
将来移住のたい者 移住したいと思ったこ とはある者	28%	48%	24%	100% (245)
思ったこともない者	28	45	27	100 (2,023)
平 均	26	33	41	100 (11,775)
	27%	35%	38%	100%(14,043)

移住希望者 との続柄	移住観			計 (実数)
	暮らしが立た ないから行く 人が多い	海外で大いに 働きたいとい う人が多い	どちらともい えない (わからない)	
家 族	22%	51%	27%	100% (85)
親 せ き	29	45	26	100 (220)
知 人・友 人	31	45	24	100 (732)
そ の 他	34	36	30	100 (44)
身近な人ではない	26	34	40	100 (12,975)
平 均	27%	35%	38%	100%(14,043)

日本人の移住先

伴 正

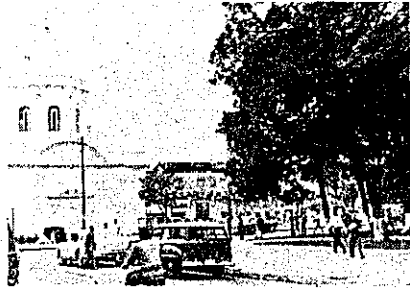
同じ民族が長い間住みついて鞏固な伝統を形成している国には、たとえ同じアジア系とかヨーロッパ系という系列に属している場合でも他国からの移住が一般に困難であり、新しく開かれた地域の場合は移住者受入れが容易であるといわれている。移住が民族の一部移動であるということを考えると、民族的接触の難易は最も重視すべきであろう。



レシーフェ市 (ブラジル)

このような見地からすれば、アジア諸国に対する移住は、第2次大戦のもたらした対日不信感の問題を別にしても、十分な検討を必要とする。これに対して、北米、南米、大洋洲の国々には、一般的に他国の人々を受入れ易い、新大陸特有の素地を持っている。

しかし、その中で北欧系の国々は、一般に開発が進み、新移住者導入の必要度も比較的少い上に、ヨーロッパ諸国からの移住者導入が必ずしも困難でない。そういう事情の下で、国家存立の基礎と考えられている、人種の人口構成保持の鉄則を変更することは容易に考えられないことであって、これらの国々が日本人の主要な移住先となる見込みは少い。これに対して、ラ米系の



アスンシオン市 (パラグアイ)

国々では、奥地開発や工業化のために、優れた農民や熟練労働者を切実に求めているにも拘らず、その主要送出国である欧洲諸国からの移住は、ここ数年著しく不振である。人種的偏見の少い点、開発の前途は遼遠である点などから、日本人の移住先としては相当長期に亘って良好な素地を持ち続けるであろう。

南米主要移住国要覧

国別 概要	ブラジル	アルゼンティン
面積	851万平方km (日本の約22倍)	279万平方km (日本の約8倍)
人口	7,000万人	2,000万人
首都	ブラジリア	ブエノス・アイレス
通貨	クルゼイロ貨	ペソ貨
人種	白人(ポルトガル系・イタリア系等) 60% 白人との混血 25% 黒人 15%	白人(スペイン系・イタリア系) 97% 土人 少数
国情	460年前ポルトガル人により発見され1822年ポルトガル本国から独立した連邦共和国	400年前スペイン人により発見され、1810年スペイン本国から独立した共和国
国語	ポルトガル語	スペイン語
気候	北伯(アマゾン地方) 平均(25度~27度)海流の関係で割合凌ぎ良く雨量も多い。 南伯(サンパウロ地方) 気温のわりに温度は低く、12・1・2月の夏期を除いては、凌ぎ易い、温かな気候 南伯(リオ・グラン・デド・スール地方) 気候温和で、冬期には霜の降る場合もあり、四季の区別が感じられる	気候温暖 平均摂氏19度 最高25度 最低11度 北部は大陸的気候
産業	1. 農業 コーヒー(生産、輸出とも世界第一位)、カカオ、綿花、米、小麦、ビメンタ、ジユート麻、養鶏、養蚕 2. 牧畜 牛、馬、豚、羊 3. 鉱業 鉱産物の埋蔵量は豊富であるが、資本と、技術の不足から開発はこれからである。 4. 工業 ラテン・アメリカ国中随一であるが、資本と技術の点から、今後の発展が大いに期待されている	1. 農業 小麦(世界第三位の輸出量)、大豆、綿花、甘蔗、油桐、マテ茶、紅茶、オレンジ 2. 牧畜 牛、羊、皮革、バター 3. 羊毛 オーストラリアに次ぐ羊毛生産国

パラグアイ		ボリビア	
41万平方km (日本よりやや大きい)		110万平方km (日本の約3倍)	
176万人		400万人	
アスンシオン		ラパス	
グアラニー貨		ボリビアノ貨(最近通貨改定の見直し)	
白人と土人の混血 白人 土人	96.5% 2.0% 1.5%	土人 白人と土人の混血 白人	52.1% 27.7% 13.1%
420年前スペイン人が現在の首都アスンシオンに植民地を開いて発展した共和国(1811年独立)		430年前スペイン人により発見され先住インカ帝国を征服の後、1825年独立した、共和国。	
スペイン語		スペイン語	
一般に亜熱帯性気候で、平均摂氏22度、日本と真反対で1月が一番暑く(27度)冬の最寒期で16度程度、比較的凌ぎ易い。		平均摂氏24度、地勢により気候も異つている。気候的には熱帯に属するが、一般に温和な気候である。 6月~11月 乾期 12月~5月 雨期	
1. 畜産 牛、馬、羊、豚、 2. 農業 綿花、米、甘蔗、トウモロコシ、マンジョカ、マテ茶、 3. 林業 油桐、ラミー、その他		1. 鉱業 輸出総額の90%が錫、鉛、亜鉛、銅、銀、石油等で占められこの国の経済を支えている。 2. 農業 米、トウモロコシ、マンジョカ、大豆	

(外務省神戸移住あつせん所・提供)

海外移住に内在する要素

— 規 泰 雄 —



(その1)

海外移住はフロンティアへの挑戦である。機会の豊かなことと危険の多いことは相表裏する。冒険的要素は海外移住に本質的に内在する要素であって、それであろうからこそ大なる魅力ともなりうる一方、それに伴う危険さにも限をおおってはならない。

どこにおっても人間生活に危険はつきものであるが、海外移住特有の最大の問題は異民族の中にはいっていくということである。日本人移住者には、その怠惰のため、或いは無能のため失敗した例を殆んどきかない。これに反し、日本人移住者が彼をとりまいている異民族との接触を誤ったがために失敗した例はあまりに多い。

これが即ち少数民族問題であり、外国人と接触する経験の極めて少かった

日本人は、この種の叡智と能力に欠けるところが多い。入植当初から外国人を使用し、外国人にものを売り、或いは外国人からものを買い、隣人の外国人と社交生活を行い、外国の警察官や税吏と交渉するということは、一步を誤れば、重大な問題をひきおこす危険性をはらんでいる。移住は山登り同様の爽快な冒険であるが、山に登る者に周到な準備と冷静な判断を要求されるように、移住する者には、この少数民族問題という極めて慎重な配慮を必要とする事実が存在する。この点は国の施策もさることながら、移住する一人一人最も注意しなければならないことであろう。

(その2)

少数民族の問題以外にも移住に伴う特有の障害と不便がある。未知の世界

への不安に対してよき相談相手が得難いこと。事志と違った場合の修復が国内における移動の場合より困難であろうこと、生れ故郷と訣別という感傷を伴うこと、身分上、財産上の整理を後じつに保留することが困難なこと、等々は個人差はあるが、何れも海外移住特有の問題である。

特に移住した後は、言語、社会習慣、一般事情等に対する能力を一般的に半減するわけで、これらを会得する迄の間の社会生活上の不便を忍ばねばならない。

以上あげたような点は、この四つの島にのみ長い間生活してきて所謂「島国根情」といわれる日本人には相当苦痛な面であるが、この数世紀の間、全世界に発展していったヨーロッパ人に

とっては国を離れることは我々が沖縄に出かけていくぐらいの気安いことでしかない。我々は移住に伴う障害や不便を直視するとともに、日本人特有の狭い気持や悲壯感をとりさることも心がける必要がある。

〈日本海外協会連合会業務部第一課長〉



—2. 15(金)20(水)22(金)放送—



(ホリビア) サンファン移住地の通学風景



南米各地で見られる街頭書店

【御莊金吾氏撮影】

日本ほど読書が一般に普及している国はないのではないと思う。各都市の書店における立読みの風景等は一寸外国に例がない。

読書の風は都市に限らない。むしろ、地方に多い。雑誌の発行日を待ちかねて本屋にかけつけるとか、本

屋のある町に通勤している友人等に依頼して、買って来て貰うわけだが、その本の届くのを心待ちにする気持ちは経験した人が多いであろう。

移住地といっても、サンパウロのような都市では、日本の書物販売専門の本屋があるが、それも中々大きな店で、日本の田舎等には見受けられないような大きな店である。

サンパウロ州には、イタリア人や、ポルトガル人の在留者が多いが、その移住者相手の本屋というようなものはない。おそらく日本人だけであろう。

これは、日本人の移住者に文盲のいないことに因るであろう。ポルトガルや、イタリアやスペイン人の移住者には実際相当数の文盲も居るし、また文盲でないにしろ読書熱のあるような者が少ないのではないと思われる。ラテン・アメリカ諸国の内、選挙の際に候補者の氏名が書けない者が多いから政

党によって色を異にした紙を使用して選挙の投票を行わしている国が多いが、日本の移住者の移住先の国々の教育普及程度

もこれによって見当がつくであろう。

移住地においては中々日本の本を手に入れることが難しい。金と時間と入手方法について困難が伴うから、出来るだけ国内に於いて読み古した書籍や雑誌を集めて移住地に寄贈することはいい企てであるから、総理大臣に音頭をとって貰って移住者に対する読書寄贈の国民的運動を展開してはどうかと

移住者と読書

井 沢 賢

考える。

最近、筆者はラテン・アメリカ諸国を訪れたが、吉川英治氏の新平家物語が市販されていたり、ナン・フィクション叢書等を読んでいる人々に出会って驚いたことがあるが、新刊書が案外早く移住地に届いていたり、又日本で発行されたラテン・アメリカ関係の読書が案外現地でよく売れているようである。またラテン・アメリカ時報（註・ラテン・アメリカ協会機関誌）の記事がペルーとか、メキシコに逆輸入されて現地の新聞に転載されていたのには一寸驚いた。

また日本人は移住先に於いても子弟の教育に熱心で、学界及び政界にも二世孫及び三世の人々が進出し初めたが、最近ポリビヤ国の9ヶ州の内の一つ、バンド州には二世の西川君が州知事に任命され、市長も2、3人出ている由で大いに愉快であった。

〈筆者はラテン
アメリカ協会理
事長、前ポリビ
ヤ大使〉



海外移住講座

- 企画・松本 博 (日本ラテン・アメリカ医学協定会)
- 深沢 正 広 (日本海外協会連合会)
- 伴 正 一 (日本海外協会連合会)
- 若槻 泰 雄 (日本海外協会連合会)
- 五十嵐 貞 司 (NSB制作部長)
-
- 中谷 静 雄 (日本海外協会連合会)
- 佐々木 茂 (NSB編集部)
-
- 和田 精 夫 (NSB制作部)

制作・(株)日本短波放送
提供・(財)日本海外協会連合会

移住における不成功と脱落

若 槻 泰 雄

移住先の政治的、経済的、社会的、地理的等の事前調査に遺漏しないよう努めることは、関係機関の当然の任務ではあるが、受入国内外の各種の情勢変化のため、1国又は1地域に対する移住が、不成功に立ち到ることも全くないとはいえないであろう。この種のことは国内においても或る程度避け難いことであるが、移住者の責任によらない不慮の事態の発生に対しては、国ができるだけ援護の手をさしのべるよう措置されねばならない。

しかし、このような場合は極めて稀れであって一般的には順調に発展している中で、個人差による脱落者の発生することの方が珍しくない。移住先も天国でない以上、怠惰、不明、酒乱、家族の中の基幹人物の死亡・病気等のため脱落者がでることは或る程度は防ぎきれない。このような事例や、この種の人々の声のみをとりあげるとは、移住先を「宝の山」と同意語に考

える間違いをおかしているものである。



36年9月渡伯、早くも独立してラジオ商を開業の技術移住者 〈東京出身〉

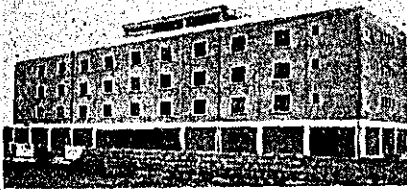
この種の脱落者は日本国内と同様移住先における日本人社会の中で、自づと解決する面が多いが、政府は移住に伴う脱落者のための社会福祉事業を、移住推進の政策とともに行う必要がある。特に脱落者を充分包容する程のレベルに達していない国或いは地域では、本国への帰国移動を含め援護策が強化されねばならない。

▷ 移住者に対する姿勢 ◁

…………… 若 槻 泰 雄 ……

海外移住は、移住する人が自らの意志に基いて、その運命を開拓する行為であって、国が或る目的のために移住者を狩り出す行為ではない。この意味で現在の移住は満州に兵站基地をつくる目的で北満に多数の日本人を入植させた満州移民などとその性格を異にするわけである。

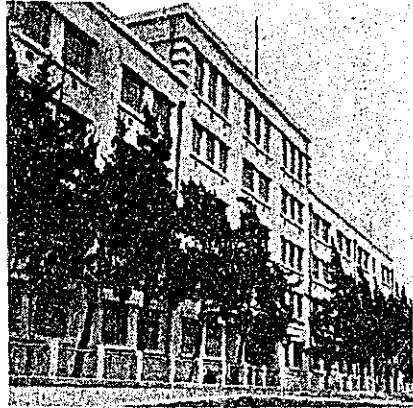
移住希望者はあく迄自己の社会的、経済的幸福を求めて、自らの責任で移住すべきであるが、このことは国が何もしないという意味では決してない。国は、移住者の主体性を損わないよう留意しながら、国民の海外への眼を開き、判断の素材を与え、その意欲を振いおこし、或いは補助金、融資や営農生活指導等有形無形の援護助成を行う



外務省横浜移住あっせん所

のである。

国は移住者の成功をなるべく容易にするよう側面或いは後方から応援するが、主体はどこまでも移住する人自身



外務省神戸移住あっせん所

の能力、努力にかかっているのであって、いやしくも国への全面的依頼心をおこさせてはならない。国の内外を問わず、国が何もかもお膳立てしてくれて成功したなどという例は全くありえない。

—3.6 (水) 放送—

◇ 移住あつせん所

神戸（神戸市生田区山本通3丁目）と横浜（横浜市磯子区中根岸町3丁目）にある。

移住者は乗船前の約10日間ここで出・入国手続を行い、移住者としての心構え、移住先国の言語、現地事情等を習得し、移住者としての心身の準備を整える。

【収容能力】 横浜約400人、神戸約800人。所管は外務省となっている。

国際的観点に立つた移住

若槻泰雄

移住は相手国があって初めて為しうることであり、日本側だけの都合や意図だけをふりまわしては、うまくいかないどころか、大きな失敗を招き移住者が不幸に陥る恐れがある。この点で国際的環境になれていない日本人には欠けることが多いように思われる。

移住先国の制度、政策についての広汎な研究はもとよりのこと。第三国や、国際機関の当該国に対する政策や関心についても配慮を怠ってはならな

い。又受入国の開発その他利益増進に貢献するという配慮は、決して移住者の幸福と背馳するものではなく、日本人移住者は必要にして望ましき存在であるという評価の結果は、移住した人々自身の利益と合致するものである。

移住推進に当って二国間更には第三国をも入れた共同計画という方法は、計画遂行の迅速性は失うが、相手国の理解を確保しうる点で望ましい。

移住先の労働条件についても、単に人道問題としてのみならず、我国の移住ひいては日本それ自体の品位と国際的信用という面からも十分の配慮が、なされなければならない。

—3.8 (金) 放送—

Plaza

アマゾン河流域 この地域への移住はアマゾン河流域に開設された植民地にそれぞれ独

立して入植する計画移住者が中心です。戦後、この地域には6,000名の日本人が移住しております。この地域の気温は大



体摂氏25度から30度位ですが海流等の関係で気温の高い割にはしのぎやすく、雨

量も多いところです。一面に森林が密生しており従って人口も稀薄で密度は0.5人ほどです。

いずれにしてもこの地域へはブラジル

側と日本側との取極によって5,000家族を入植させてもよいことになっているのですから、日本人もアマゾンに対する認識を改めてどんどん入って行くべきでしょう。(トメアス一の胡椒畑)

・・・外国市民移行後に備えての布石・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・若 槻 泰 雄・・・・・・・・

移住の長期的政策

移住はその人一生のみならず子々孫々に至る迄を決定するものである。海外移住は移住した人の子孫が、日本国民たることを離れ、相手国の市民となった後迄にも影響のある施策であって、海外日系人対策、更に外交問題それ自体に承継されるべき性質のものである。従ってその政策は将来の見返りと、長期にわたる継続性が要請される。

このような見地よりすれば、現在強調されている営農指導等に比し子弟教育の充実や、文化的精神的指導の重要性は些かも劣るものではない。

また一国に対する移住の流れが中断し、人種的に同じ日本人である者の中に断層を生じるということは、甚だ好ましくない。漸進的推移の中に同化融合していく日系人の存在が、深い意味

で両国文化のかけ橋的役割を果たせようとう期待されるだけに、その日系人の中における断層の存在は極めて多くの面に悪影響を及ぼすからである。

—3.8 (金) 放送—



移住政策の占める地位

深 沢 正 広

移住政策の占める地位を論ずるにはまずその政策目標に焦点を合わせてみなければならない。

◇

移住政策究極の目的は、職業、階層の如何を問わず、有為の人たちをして海外雄飛の志を遂げしめ、もって清新潑刺、進取の気風を民族全体の中に躍動せしめるにある。したがって移住政策の主目標は「民族の移動を円滑にする」ことに在るといえよう。

◇

「民族の移動」ということは、労働力の移動よりも、事業主体の移動よりも遙かに深い意味を含んだものである。

◇

海外移住の結果、中小企業や農家戸数が減少することがあり、そのことが商工政策や農業政策に影響するであろうことは容易に想像できる。しかしながら、農家戸数の減少が農業政策上望ましいことであるからといって、移住

政策の目標を農家戸数の減少に置くことはできない、こういう場合は、移住政策のもたらす結果が、たまたま農業政策の目標に合致している、というように認識すべきである。

◇

「民族の移動を円滑にする」といってもそれは決して容易なことではない。ラ米諸国の情勢は日々に変化してやまない。目まぐるしい情勢変化に対応するのに諸官庁や諸機構が相異なった理念に立ち、統帥も多岐にわたっているのでは「民族の移動を円滑化する」という移住政策の主目標は達成され難い。したがって移住政策は独自の地位を確保すべきであり、同時に他政策との協力、調整に万全を期することも必要である。

☆

☆

移住先をどこにするか

若 槻 泰 雄

移住先国の選定

中南米と一口にいっても22カ国もあり、その広さは日本の50倍もあり、各々の国の差は大きい。従って移住先国を選ぶには、その国の政治、経済、社会、住民、気候、地理、歴史的背景、在留邦人、発展の方向と可能性、等々を充分研究して選ばねばならない。誰に対しても絶対によい国というようなものはありえないし、誰に対しても必ず悪いというような国もない。その人の目的、能力、性格、資金、家族構成その他を勘案して慎重に決定されねばならないことで、単なる旅行者の談や、限られた範囲の視察報告等により、一つの移住地或いは移住先国を半ば強制的に押しつけるようなことは感心できない。

或る者にとっては、日系人が多いということが魅力であろうし、反対に或る者にとっては、先住日系人がたくさ

んいることが煩しいということもある。限られた資金で1町のそ菜園を購入することを目的とする人もあるだろうし、その同じ金で100町歩の大農園を経営することを理想とする人もある。

この意味で移住先に対する詳細適格な情報の提供と移住相談は最も重要な業務である。

—3.20 (水) 放送—



ポリビヤのインディオ【藤田正彦え】

わが国の移住機構

深 沢 正 広

わが国の移住機構が移住者の歴史と共に移り変わったことはいままでもない。

現在の国の機構でいえば主務官庁は外務省であり、都道府県においては個有或いは国の委任の両面から移住行政を押し進めてみる。

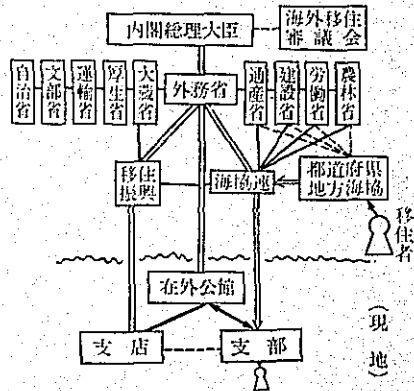
主務官庁は外務省であっても実際には農林省をはじめ、労働、通産、建設等の各省が、農業、技術、企業、雇用等各移住者別に深い関連をもち、また国内、国外の分野及び募集、選考、送付等の過程においても複雑多岐な接触をもっているため能率を阻害しており、早くから国の内外を一貫した行政機構の一元化が強く叫ばれていた。

他方民間の実務機構としては財団法人日本海外協会連合会、地方海外協会、日本海外移住振興株式会社等の政府補助団体をはじめ、全拓連、農業労働者派米協議会その他国内・国外に数

多くの関係団体がある。

多数にあることは相乗的に移住促進の効果をあげているものと思われる反面、ここでもまた行政機構と同じように、重複煩雑さの招くロスを数多く背負わされているのが実状である。

国の新しい移住施策の中では、行政機構の統合一元化と、民間実務機構の統合強化を強く打ちだしており、民間実務機関の中核体として海外移住事業団が新設されようとしているのも、その現れの一つである。—3.22(金)放送—



海外移住の制度

海外へ移住するには、公募または呼寄せいずれかの手続きを経なければならぬ。

公募移住には、自営開拓、分益農、コチア産組扱及び技術移住者等があり、ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ・ボリビア等の国々へ移住することができる。

ブラジルに於ては伯国移植民院許可枠によって行われるものであり、他の国々においては、概ね移住協定に拠り実施されている。

呼寄せ移住は、公募以外の移住手続きで、現地から個々に呼寄せ状を取り寄せ入国する方法で、「公募」はすべて海協連が担当しているが、呼寄せに関しては、渡航あつせん業者の手で行われている。

地協で第1次選考を終えた移住希望者は海協連（関係官庁参加）で書類、面接或いは講習等による審査の結果、

適格者は仮合格となる。（合格決定は入、出国手続完了によって定まる。）

地協—海協連を経て仮合格した移住者は富山県を境とし、東は横浜、西は神戸の移住あつせん所に約10日間入所し出発諸準備を整える。

合格決定者には次のような援護・助成措置がとられている。

◇移住者支度費補助

仮合格書発給日を基準とし、海協連を通じて国から支給される。

12才以上	7,000円
3才以上	3,500円
3才未満	1,750円

◇移住者渡航費貸付

神戸または横浜港から次の所定地までの船賃或いは現地交通費を海協連を経由し、国から全額貸付けられる。

（10年間無利子据置、爾後後10年、年利3分6厘5毛で均等年賦償還）

(外洋運賃)

区 分	日本～サント ・ドミンゴ	日本～ベレ ン	日本～サン トス	日本～リオ グランデ	日本～ブエノ スアイレス
12才以上	97,000	100,000	102,000	104,000	105,000
3才以上12才未満	48,500	50,000	51,000	52,000	52,500
1才以上3才未満	24,250	25,000	25,500	26,000	26,250
1才未満	0	0	0	0	0

(現地交通費)

区 分	ブエノス・アイ レス(エンカル ナソン)	サントス～ サンタクル ース
12才以上	2,370	2,880円
12才未満 (1才未満を含む)	1,185	1,440円

◇移住者輸送援護共済積立金

移住者を目的国に無事輸送するため、移住者1名につき50円(1家族400円限度)の拠金を求め、これに政府補助金、関係機関の寄付金とあわせ、海協連の管理のもとに、外洋航海中の不慮の災害疾病等の救済援護費としてその一部、または全部に充当される。

◇移住者の携行外貨制度

移住者携行金として、営農、生活資金その他に充てるため自己の資金を5,000米弗(約1,800,000円)以内で直接携行または出発後、追加送金として現地に取寄せることができる。

(37.1.16官報号外第3号準拠)

◇日本海外移住振興株式会社の融資

移住先による所定の携行資金またはその後の所要資金に対し次のように融資の道が開けている。

1. 渡航前融資—1戸500,000円限度

イ 農業用機械・器購入資金

ロ 営農資金

2. 現地融資

(個人)

イ 長期営農資金

(1戸500,000円相当額限度)

ロ 短期 "

(1戸300,000円 " 限度)

ハ 土地購入資金

(1戸500,000円 " 限度)

(団体)

ニ 設備資金(組員・出資者1名
500,000円 " 限度)

ホ 運転資金(" "
300,000円 " 限度)

◇その他

出発にあたって財産整理の際、自作農創設維持資金、開拓融資等の運

用、各県別の助成等がある。

(註) 北米移民救済法による移住者として北米に移住する場合には、恒興会社協賛は適用されない。

海外移住審議会委員名簿

昭和37年12月1日現在

元香川県観音寺市議会議員	石川博見
国民経済研究協会会長	稲葉秀三
神奈川県知事	内山岩太郎
野村証券株式会社取締役会長	奥村綱雄
農林中央金庫理事長	楠見義男
国際技術協力協会理事長	進藤武左門
衆議院議員	田中龍夫
衆議院議員	田原春次
衆議院議員	高橋大衛
日印協会専務理事	高岡大輔
日本商工会議所専務理事	高田城元治
一橋大学教授	田上積精
アジア経済研究所長	東永輝
人口問題研究会理事長	永那井須
東京大学名誉教授	那二階堂
衆議院議員	早川勝守
日経連専務理事	早川守
全国拓植農業協同組合連合会副会長	平福島慎太郎
株式会社ジャパンタイムズ代表取締役社長	福田久雄
大阪商船株式会社取締役副社長	福堀江謙介
株式会社東京銀行取締役頭取	堀内謙三
農業労務者米協議会会長	堀水達孝
三井物産株式会社代表取締役社長	水宮城武
共栄火災海上保険相互会社取締役社長	渡邊
元駐米公使	

年度別移住国別送出来績数

(37.12.20現在)

昭和	家族数	単身	ブラジル	(自営)		アイルセン	パイヤ	ドミカ	北米	ヨーロッパ	メキシコ	ハワイ	チリ	ヴェネズエラ	ウルグアイ	合計
				家族	単身											
昭和27年度	17	54	17	17	54											17 54
昭和28年度	245	1497	188	1128	351	3	18									248 1497
昭和29年度	569	3477	207	1233	2244	33	206				2	6				604 3689
昭和30年度	374	2659	18	1128	47	18	2				1	7				52 3741
昭和31年度	630	3637	64	2291	2	95	2				15	3				508 2995
昭和32年度	2164	733	108	3203	12	646	99	67			86	1		3		519
昭和33年度	495	2659	108	2551	117	18	1				1	87		3		3514
昭和34年度	630	3637	64	2291	2	95	2				15	3				890
昭和35年度	2164	733	108	3203	12	646	99	67			86	1		4		5352
昭和36年度	495	2659	108	2551	117	18	1				1	87		2		816
昭和37年度	4970	434	3936	23	1074	23	1074	565	118	2	4	3	3	6		6168

昭和32年度	758	4143	75	3676	38	1504	7	242	69			67				1147
昭和33年度	1029	5172	467	4705	16	86	60	2				371				6377
昭和34年度	1004	5383	42	962	76	522	331	10			3	1				1062
昭和35年度	929	6312	282	6030	91	522	331	12			1	5				7439
昭和36年度	1137	5796	123	1014	7	180	27	45			1	327				1245
昭和37年度	5888	1244	690	4898	27	958	67	17			4	1				6317
合計	43932	6928	6034	37898	600	5886	1321	387	15	1567	6	32	17			53795

地方海外協会住所一覧表

地方海外協会名		所在地	主管名	
東北 プロ ック	北海道	海外協会	北海道札幌市北3条西5丁目	北海道庁農政課
	青森	海外協会	青森市大字大野宇長島	青森県庁開拓管理課
	岩手	海外協会	盛岡市内丸1番地	岩手県庁農政課
	宮城	海外協会	仙台市勾当台通27	宮城県庁農地開拓課
	秋田	海外協会	秋田市川尻八十刈1の1	秋田県庁農地開拓課
	山形	海外協会	山形市旅籠町301	山形県庁農地開拓課
	福島	海外移住協会	福島市杉妻町16	福島県庁農林課
関東 プロ ック	新潟	海外協会	新潟市学校町通1番町	新潟県庁秘書課
	茨城	海外協会	水戸市北3の丸119	茨城県庁拓務課
	栃木	海外協会	宇都宮市橋田町504	栃木県庁農地開拓課
	群馬	海外協会	前橋市曲輪町2の69群馬会館	群馬県庁文教外事課
	埼玉	国連海外協会	浦和市高砂町4丁目49番地 県自治会館	埼玉県庁農業改良課
	千葉	海外協会	千葉市市場町2番地	千葉県庁農地開拓課
	東京	海外協会	千代田区九ノ内3の1	東京都庁渡航移住課
東海 プロ ック	神奈川	海外協会	横浜市中区日本大通	神奈川県庁渉外課
	山梨	海外協会	甲府市橋町18	山梨県庁開発課
	長野	信濃海外協会	長野市大宇南長野町字山下692の2	長野県庁農地開拓課
	静岡	海外移住協会	静岡市追手町251	静岡県庁農業経営課
	東海 北陸 プロ ック	富山	海外移住協会	富山市総曲輪1番地
石川		海外協会	金沢市広坂通2	石川県庁農地開拓課
岐阜		海外協会	岐阜市司町1番地	岐阜県庁農政課
愛知		海外移住協会	名古屋市中区南外堀町6の1	愛知県庁農地開拓課
三重		海外協会	津市栄町1丁目179	三重県庁開発拓植課
近畿 プロ ック	福井	海外協会	福井市御本丸1	福井県庁農業経済課
	滋賀	海外協会	大津市東浦	滋賀県庁農政課
	京都	海外協会	京都市下立売通釜盛	京都府庁農地開拓課
	大阪	海外協会	大阪市東区法門坂町	大阪府庁農地課
	兵庫	海外協会	神戸市生田区山本通5の1	兵庫県庁外務課
	奈良	海外協会	奈良市登大路町8	奈良県庁管理課
中国 プロ	和歌山	海外協会	和歌山市小松原通り1の1	和歌山県庁移民課
	鳥取	海外協会	鳥取市東町	鳥取県庁農地開拓課
中国 プロ	島根	海外協会	松江市殿町1番地	島根県庁農地開拓課

ロック	岡山 山 山	海外協会 海外協会 海外協会	岡山市内山下字中壠81-8 広島市基町 山口市大字上字	岡山県庁農地開拓課 広島県庁外事課 山口県庁農政課
四国 プロ ック	徳島 香川 愛媛 高知	海外協会 海外移住協会 海外協会 海外協会	徳島市万代町1丁目 高松市八幡町の1 松山市1番町 高知市丸の内5番地	徳島県庁県民課 香川県庁農地拓植課 愛媛県庁農地拓植課 高知県庁農地開拓課
九州 プロ ック	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島	海外協会 海外協会 海外協会 海外協会 海外協会 海外協会 海外協会	福岡市天神町1番地 佐賀市赤松町35 長崎市棒島町35 熊本市長安寺町22番地 大分市荷揚町1番地 宮崎市別府町10 鹿児島市山下町	福岡県庁海外移住課 佐賀県庁農地開拓課 長崎県庁農地開拓課 大分県庁農地開拓課 宮崎県庁農地開拓課 鹿児島県庁農地開拓課
	琉球	海外移住公社	沖縄那覇市美栄橋町1の12 (工業商事ビル)	



日本海外移住振興株式会社は、日本国民の海外移住を促進するため、渡航費の貸付並びに移住者及びその団体の行う農業、漁業、工業その他の事業に必要な資金の貸付を行うほか、必要に応じ移住者を受入れる事業に対する資金の貸付及び投資並びにその事業の経営を行うことを目的

としている。会社で、日本海外移住振興会社法に拠り運営されている。設立は昭和30年9月27日。資本金28億円。サンパウロをはじめ南米各地に支店、駐在員事務所及び事業所をもっている。

日本海外移住
振興株式会社

(昭. 37. 12.)

国名	支部名	支部現地事務所名	所在地
ブルジル	アマゾン支部	Seção de Imigração da "JAMIC" Ltda.	Rua Gaspar Viena No.157 Caixa Postal 421, Belém, Pará, Brasil. (KAIKYO BELEM-PARA)
	レシーフェ支部	"	Cais de Santa Rita No, 254 Recife, Pernambuco, Brasil. (KAIKYO CIFE)
	リオ・デ・ジャ ネイロ支部	"	a/c Embaixada do Japão, Rua Das Laranjeiras 192, Rio de Janeiro, Brasil. (AKIRA OHTANI RIO DE JANEIRO)
	サンパウロ支部	"	a/c Consulado Geral do Japão, Praça Dom José Gaspar 30, 9º andar, São Paulo, Brasil (KAIKYOREN SAO PAULO)
	ポルト・アレグ レ支部	"	a/c Consulado Geral do Japão, Caixa Postal 2698, Avenida Independência, 1211, Rio Grande do Sul, Brasil. (KAIKYOREN PORTO ALEGRE)
アルゼン ティン	アルゼンティン 支部	La Federación de Asociaciones Ultra- mar del Japón	Hipolito Yrigoyen 837, Buenos Aires, Argentina. (ATAKU BUENOSAIRE)

海協連 の沿革

日本人の海外進出にもなって在外日系人との連絡、移住のあっせん等を目的として熊本（大正4年）をはじめ41府県に海外協会が設立された。

戦後、昭和22年東京に海外移住協会ができ、中南米への移住再開運動を開始。国際状況の好転にもない、27年類似団体が統合され社団法人海外移住中央協会に発展した。

その後、各県に戦前の海外協会復活と、それらの連合

国名	支部名	支部現地所事務名	所在地
パラグアイ	パラグアイ支部 エンカルナシオン事務所	La Federación de Asociación Inmigratoria del Japón en el Paraguay. (パラグアイ支部に同じ)	Eligio Ayala No. 1140, Casilla de Correo No. 1189, Asunción, Paraguay. (KAIKYOREN ASUNCION) General Artigo No. 714 Encarnación, Paraguay.
ボリビア	ボリビア支部	Servicio de Inmigración Japonesa en Bolivia.	Casilla No 464 Santa Cruz, Bolivia. (COPONESA SANTACRUZ BOLIVIA)
ドミニカ	ドミニカ支部	Servicios Para Los Inmigrantes Japoneses.	Apartado No. 1163, Santo Domingo, República Dominicana. (KAIRENSIBU SANTODOMINGO. R. D.)
アメリカ	サンフランシスコ支部	The Federation of Japan Overseas Associations	The International Building 7th floor, 601 California Street San Francisco 8, California U.S.A. (RIYOJI SANFRANCISCO)

体を結成する気運が盛りあがる一方、外務省でも27. 28年のアマゾンをはじめとする官営移住の成績にかんがみ、海外移住懇談会の答申もあり、海外移住中央協会を中心に、当時存在した地方海外協会の21団体代表その他民間有志によって、28年11月16日財団法人日本海外協会連合会設立発起人総会が開かれ、翌29年1月5日外務大臣より設立が認可された。

海外移住の啓発宣伝、移住者の募集、選考、送出、訓練、渡航費の貸付及び現地における定着指導等にあたり現在に至っている。

移住者歓送歌

作詞 堀口 大 学

作曲 古 関 裕 而

はずむ心に夢のせて
苦難の道は遠くとも

行きて榮えよはらからよ
行く手に幸はあるものを

汗と力をふりしぼり
無限の宝庫新天地

開く楽しさ思え見よ
かしこに君ら待つものを

ゆめな忘れそ古里は
海山万里へだつとも

遠くある日に思うもの
空はひとつよ世界中

海外移住講座

定価 ¥60.千共

昭和37年12月20日印刷・12月25日発行

☆ 発行所 (財団法人) 日本海外協会連合会
東京都港区芝田村町1の8 編集発行人 森重干夫
電話 (501) 6 4 9 1 ~ 5 振替 (東京) 9 5 7 5 5

全国の有線放送施設をむすぶ協会。／

社 法 人 日本農村放送事業協会

会 長 岡 村 文 四 郎

常務理事 菅 原 範 人

東京都台東区浅草柳橋1の29（農産会館）

電話・東京（851）2377・1488番

機 関 紙

海 外 移 住 1部5円（送料別）

最 新 版

南 米 精 図 1部150円（送料共）

〈最近類似品が市販されています。南米精図は当会発行の
ものをお選びねがいます。〉

お申込みは最寄りの地方海外協会か

東京都港区芝田村町1丁目8番地（日本酒造会館）

社 法 人 日本海外協会連合会

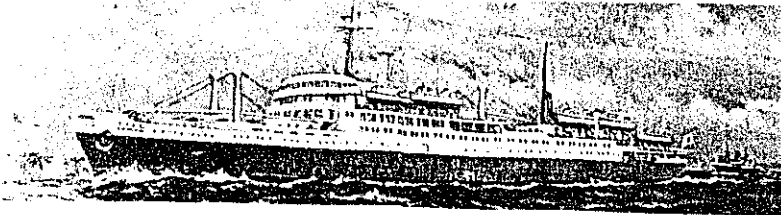
振 替 ・ 東 京 9 5 7 5 5 番 へ

O.S.K. Line



中南米への御渡航は大阪商船で

4月にはエアー・コンディション完備のさくら丸も就航致します。



出帆案内

	横 濱 発	ロス アンゼルス着	リサ・デ ジネイロ着	サントス着	ブエノス アイレス着
さくら丸	2月2日	2月16日	3月14日	3月16日	3月21日
あふりか丸	3月2日	3月16日	4月11日	4月13日	4月18日
あさくら丸	4月2日	4月18日	5月11日	5月13日	5月18日
あせむら丸	5月2日	5月15日	6月6日	6月8日	6月13日
あさむら丸	6月2日	6月15日	7月7日	7月9日	7月14日

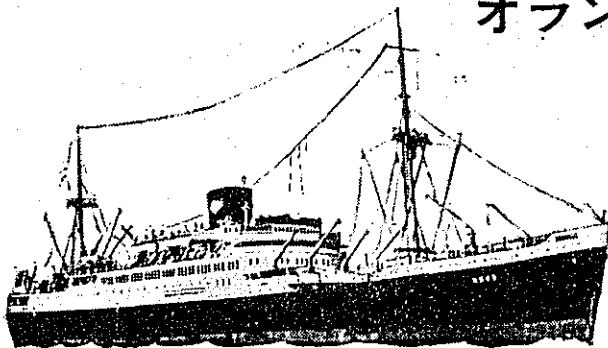
さくら丸は、ホノルル4月11日、サンフランシスコ4月16日大々寄港します。

大阪商船株式会社

RIL ROYAL INTER-OCEAN LINES

南米移住は快適な

オランダ船で!



- 各寄港地では上陸して観光を楽しんで頂けます。
- 日本人看護婦、コック、ボーイ長も乗船して居り言葉の御不自由は全くありません。
- お風呂は毎日御自由に使って頂けます。
- 食事サービスはきつとホムに召すと存じます。

東京
子代田区有楽町1の1日清国際ビル
106号室 電話(271)6981~8

横浜
横浜市中区山下町25
電話(8)2186~9

神戸
神戸市生田区京町72
電話(3)6561~8

大阪・電話(202)4831~5
名古屋・電話(54)8395~8
那覇・電話(8)1171~8

0
2
E
LIBR